

♪ 市制施行50周年記念事業 ♪

2020年7月1日は浦添市50歳の誕生日! 節目を祝い、市全体の機運を高めるため、さまざまな記念事業を行っています。2020年と同じ50周年を迎える名護市とのコラボ企画も実施!

10/21 (月) 市制施行50周年記念 キャッチフレーズ決定記念品贈呈



市内の高校生たちから寄せられた405点の中から那覇工業高校服飾デザイン科2年の大城百花さんが考案した「50年の時を越え、一歩また未来へ、浦添市」がキャッチフレーズに選ばれました。

10/27 (日) 浦添市・名護市市制施行50周年記念 バレーボール交流大会



両市職域と県民大会代表で試合を行いました。代表女子は本番ながらの熱戦で浦添が勝利、職域は若手からベテランまで元気のいい名護市が圧倒、1対1の引き分け。試合後はオリオンビールで乾杯し、親睦を深めました。

11/2 (土) 浦添市「としよまる」×名護市「がじまる号」 移動図書館コラボ公開



「まなびフェスタ浦添2019」で、浦添市と名護市の移動図書館を同時公開しました。秋空の下、訪れた人々は普段あまり目にしない小さな図書館、特に名護市にあるひんぷんガジュマルが描かれた「がじまる号」に関心を寄せ、思い思いに本を手にとっていました。



11/2(土) まなびでつながる人とまち

まちづくり生涯学習活動の普及・啓発を目的として「まなびフェスタ浦添2019」がアイム・ユニバース てだこホールをメイン会場に開催されました。

てだこ広場では学童保育まつりとニュースポーツ体験会が同時開催され、スライムづくりやミニトランポリンなど子どもたちが楽しめるコーナーが盛りだくさんでした。あぎじゃび商店による「一生うちの子プロジェクト」のお笑い劇では笑いを交えながら犬猫を飼う際の大切な約束事が伝えられました。

このほか、中学生による平和交流事業の報告や市民活動団体による体験活動、講座・講演会などが行われ、さまざまな「まなび」を深める機会となりました。



11/16(土)・バレーボールをとおして ～18(月) 友好都市蒲郡市との絆深まる

蒲郡バレーボール協会の皆さんが11月16日(土)から18日(月)の日程で浦添市を訪れました。

11月16日(土)に開催された歓迎セレモニーでは、寺部 統一団長から松本市長に対し、「首里城火災へのお悔やみと共に、再建へ役立てて欲しい」との善意(寄附金)が寄せられました。

交流団一行は、浦添市バレーボール協会との交流試合のほか、浦添チームと蒲郡チームの混成による試合や、ANA SPORTS PARK 浦添でのバーベキュー、友好都市提携のきっかけとなった浦添城跡内にある「愛国地祖の塔」跡地を訪問するなどして、互いに親睦を深めました。



11/12(火)～14(木) 幼年消防クラブ消防士体験

消防本部では、秋季全国火災予防運動(11月9日～15日)に合わせ、幼年消防クラブの消防士体験を市内の幼年消防クラブに加入している保育園を対象に開催しました。この体験は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、幼年期からの正しい火のしつけをすることを目的に毎年、実施しています。救助体験や放水体験をしたり、消防士が火災の時に着る防火衣やヘルメットを着装しての写真撮影をしました。最後にはみんなの力をあわせて消防車と綱引きをしました。この体験を通して子どもたちは火災予防を学び、「火遊びは絶対にしません!」と元気よく大きな声で防火の誓いを発声して、誓いを改めて確認しました。



11/2(土)・世界の文化に触れて感じる 3(日) 国際協力

JICA沖縄センターで、おきなわ国際協力・交流フェスティバルが開催されました。今回は「SDGs沖縄発みんなの取り組み」をテーマに、県内の団体がそれぞれの活動を紹介し、来場者はワークショップを楽しみながら日々の生活にある課題と取り組みについて考えました。

10月から延長したモノレールの効果もあり、2日間を通して過去最高の約6,300人が訪れ、JICA研修員との交流や多国籍料理の屋台を楽しむ人で会場は大にぎわいでした。浦添市南米研修生の2人も母語で絵本の読み聞かせをするなど、笑顔いっぱいに子どもたちや来場者との交流を楽しみました。



10/26(土)・夕日を浴びながら 27(日) カヌーを楽しむ!

西海岸・カーミージー周辺海域の自然環境を保全・活用する目的で、「里浜フェス・夕景カヌー&防災を学ぶ2day Camp in カーミージー 2019」(主催:一般社団法人うらそえ里浜・未来ネットワーク、共催:浦添市、港川自治会、協力:(株)タカラクリエイト、パナソニックホームズ(株))が、開催されました。

海側にテントを張り、防災時に役立つプログラム、星空観察、夕方・朝方のカヌー体験などを満喫しました。親子も含む30人程の参加者からは、「火起こし、牛乳パックを再利用したホットドック作りなど初めて体験できた」、「魚の大群が飛び跳ねるのを間近で見たり、涼しい風・自然を感じながらのカヌーも出来てよかった」との感想が寄せられました。

